

シロアリと住まいの維持管理

3月は、例年であれば桃の節句に始まり、卒業、転勤や引越しのシーズンと皆様には多忙な時期ですが、今年はコロナ禍でマスクが手放せないまま移動の自粛が続いています。近頃は、寒暖の差が激しいこともあり、体調の変化に気を付けて風邪など召されませぬようご自愛ください。

さて、1月末に大阪市立住まい情報センターで消費者セミナー「住まいの維持管理&シュウカツしませんか」を開催。当日は、当センター副理事長で、京都大学大学院農学研究科教授の藤井先生から所有者向けに床下のシロアリ、木材腐朽等の講演と、住まいの相談会を新型コロナウイルス感染症対策を万全の上で開催されました。

藤井先生の研究者視点による腐朽の基礎知識や蟻害（ギガイ）箇所の具体例など紹介した床下のセミナーは、大変好評でした。

蟻害被害を拡大させない、又早期発見は、人間ドックのように日頃の維持管理からです。

住宅の「維持管理」は、建物の性能や構造が保持できているか日常的・定期的に点検し、劣化の予防や必要に応じて建物の損傷を回復させ正常に保つことが大事です。維持管理を怠ることで 予防がおろそかになり、人の健康管理と同様に劣化の進行が早まります。

特にシロアリは、地域によって被害の大きさが異なりますが、全国で報告されています。

我が家は大丈夫と過信せず、新築時のシロアリ駆除の保証（通常5～10年）があれば期限が切れていないか、またいつシロアリの予防工事、駆除工事を実施したかお確かめください。

毎年5月前後（地域やシロアリの種類によって時期に幅あり）に活動がみられる羽アリが飛んでいたら、まず点検登録店にご相談をして、早期発見や予防にお役立てください。

なお 現在、センターでは、「住宅メンテナンス診断による床下診断」のキャンペーンを実施中です。詳細は、下記のホームページ 又は 事務局までお問合せ頂き、是非、この機会をご活用ください。

★気になる「床下」を住宅メンテナンス診断士が診断！

「住宅メンテナンス診断<床下編>」キャンペーン実施中！（申込み：2021年3月22日迄）

<https://yukashita.holsc.or.jp/>

以上

<賛助会員様の情報提供>

<https://kitoiro.com/> 無垢の木に様々な色や柄を特殊塗装「kitoiro」—(株)ウッドワン

<https://www.woodone.co.jp/product/kitchen/> 木を育てている会社を作る、木のキッチン！—(株)ウッドワン

<https://www.jfd-gr.co.jp/> 地盤調査・改良工事のエキスパート—(株)JFD エンジニアリング

- ※ 維持保全計画、点検の実施についてのご質問、ご不明の点は、事務局までお問合せください。
- ※ 「登録住宅いえるて」については、ホームページをご覧ください。<http://www.holsc.or.jp/iekarute/>
- ※ 「登録住宅いえるて」WEBの「住宅所有者ID」をお忘れの方や不明の方、ご質問や資料をご希望の方、「担当の点検登録店」がご不明の方は、info@holsc.or.jp へメールをお願い致します。
- ※ センターのブログ、Facebook も是非ご覧下さい。
 - ブログ <http://www.holsc.or.jp/information/blog/>
 - Facebook <https://www.facebook.com/一般社団法人-住宅長期支援センター-265533456815676/>
- ※ お住まいのご質問や相談、空き家の管理や活用の電話相談を承っています。
- ※ 自治会や子供会等へ「住まいの出前講座」をお受けしています。イベント企画にご利用ください。
- ※ このメールマガジンをご希望、又は不要の場合は、info@holsc.or.jp へご連絡をお願い致します。

一般社団法人 住宅長期支援センター

TEL：06-6941-8336 FAX：06-6941-8337 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4 MF天満橋ビル5階